

つながる海 みんなの自然

おおいたの海ごみ問題を考える

大分県

大分の海ってすばらしい

みなさんは海が好きですか？ 海に遊びに行ったことがありますか？

地球儀ちきゅうぎを見てもわかるように、海はわたしたちがくらしている地球の表面の約7割をしめています。この海から地球上の生きものは誕生たんじょうしました。そして、海は今もたくさんの生きものがすむ場所ていきょうを提供しているばかりでなく、生きものたちが地球上で生きていくための重要な役わりなりを担っているのです。

わたしたち人間も海から多くのめぐみを受けてくらしています。たとえば、毎日の食事で魚や貝やのりをおいしく食べることができるのも海があるおかげです。船を使って遠くの土地に出かけたり、物を運ぶこともできます。泳いだり、貝をほったり、楽しく過ごす場所



うみくん

こんにちは。ボクの名前は「うみくん」。
大分県の豊かな海づくりをお手伝いしている
海ぼうずの子どもなんだ!! よろしくね。

ボクの友達しょうかいを紹介
するよ。
みんなと一緒いっしょに海の
環境問題かんきょうについて
勉強しよう。

よろしくお願いします。



なぎさ

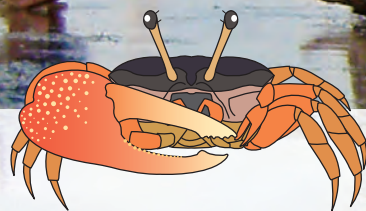


りく



でもあります。また、人間活動により放出された三酸化炭素を吸収することで温室効果ガスを抑制する働きもあります。

このように大切な海ですが、最近では水産資源の減少や海洋汚染など、さまざまな問題が起きています。この本では、現在、深刻な問題となっている「海のごみ」をテーマに、みなさんと一緒に海の環境を考えます。



も く じ

大分の海ってすばらしい	1
海岸をよ〜く見ると…	5
海のごみはどこから来るの？	
どこへ行くの？	11
小さくなるプラスチック	14
海のごみは何が問題なの？	15
自分たちにできることを考えよう	17
海に行こう	19
大分の海が好きだ	22

■やってみよう

ワーク・WORK①	9
ワーク・WORK②	20
ワーク・WORK③	20
ワーク・WORK④	21

■DATA (データ)

大分県の海岸線の長さは	3
海ごみの実態は？	10
海ごみの推定量	13
世界のプラスチック生産量	14
大分県のレジぶくろの削減	17
海岸清掃ボランティア	18



大分の海って素晴らしい

大分県の地図を見てみましょう。ぐると半周を海に囲まれています。遠浅で広大な干潟、温泉で有名な別府湾、複雑な地形のリアス海岸、島など、大分の海岸は変化に富んでいます。

また、「九州の屋根」とよばれる九重山群をはじめとする高い山々を源とする水が、河川を通じて海に流れこんでいます。これらの豊かな自然により、大分の海にはさまざまな生物がくらしています。また、水産資源にもめぐまれています。



国立・国定公園、県立自然公園の範囲は海岸部分のみ表示しています。

DATA

大分県の海岸の長さは

774,175m

全国では14番目に長い。

1位は北海道、2位は長崎県。

国土交通省「海岸統計2018年度版」より



長崎県は島が多いから海岸線が長いんだ。

スナメリ

日本の海で見られる最も小型のクジラやイルカの仲間。大分の海では食物連鎖の頂点にいる生物です。



ひがた 干潟



潮が引いた時に現れ、潮が満ちるとしずんでしまうような場所で、砂やどろでできた平らな土地を「干潟」とよびます。魚や貝、カニなどのほか、わたり鳥など多くの生物がすんでいます。

すなはま 砂浜



リアス海岸



ノコギリの歯のように入り組んだ複雑な地形です。大分県南部の豊後水道ぞいの海岸は日本三大リアス海岸のひとつとされています。波が低く水深が深いため、港などに利用されています。

島



大分県にはたくさんの島があります。中でも姫島は、国の天然記念物の黒曜石をはじめ、火山が生み出したさまざまな地質がめずらしいことから日本ジオパークに認定されています。



カブトガニ

生きている化石。大分県では中津市・宇佐市・杵築市などの干潟に数多く生息しています。



アオギス

キスの仲間。日本各地に生息していましたが、今では中津市や宇佐市の干潟を中心に生息するだけになりました。



ハマボウ

県内各地の浜辺に自生し黄色いきれいな花をさかせます。



ウミネコ

大分市沖の高島はウミネコの営巣地として大分県の天然記念物に指定されています。



ヒオウギガイ

主に佐伯市で養殖されています。ホタテガイに似た形で、とってもカラフルでおいしいです。



アカウミガメ

国東半島や県南部の砂浜海岸で産卵が見られます。

撮影 国東市黒津崎海岸

大分の海にはいろんな自然があって、いろんな生きものがいるんだね。ぜんぜん知らなかったよ。



海岸をよ〜く見ると…

自然豊かな大分県の海ですが、実際に行ってみるとどうでしょう。

泳ぎに行ったり、つりに行ったりした時の海の様子はどうでしたか？ 一見するときれいな砂浜や海岸ですが、周囲をよく見ると、海岸のかたすみやテトラポッドの中などに大量のごみが打ち上がっているのを発見して、がっかりしたことはありませんか。

海水浴場のようにたくさんの人がやってくる海岸は清掃が行きとどいてごみを目にすることが少ないですが、多くの海岸では大量のごみが打ち寄せたままの状態になっています。

この写真は大分県内のある海岸でさつえいしたのですが、みなさんの家の近くの海岸でも同じことが起こっています。そして、このような光景は日本の各地でも、世界中の海岸でもくり広げられているのです。

